

ホームページID 751376216 (ほのか診察室) 問合せ:市民病院(代表) (TEL.22-2171)

## 変わる、地域医療 〜デジタルの力で安心を〜

監修 市民病院 臨床工学課

### 時代の変化に合わせて 医療環境も便利に

最近では「医療DX」や「デジタル化」という言葉を耳にすることが多くなっています。これは、国が医療や福祉の分野でもデジタル技術を積極的に使っていくという政策を進めているからです。

新城市市民病院でも、こうした時代の流れに合わせて、地域の皆さんにとって役立つ医療を目指しながら、さまざまな取り組みを進めています。デジタル化はこれまでの医療の形を大きく変えていて、実は私たちの生活にも知らないうちにたらくさんの便利さや変化をもたらしています。新しい技術は、ただ導入するだけではなく、地域の皆さんのためにどう使うかがとても大切だと考えています。今は、こうした時代の変化に合わせて、安心して医療を受けられる環境づくりが求められています。

### 自宅療養のサポート

自宅で使用している医療機器の記録などを病院に送る「遠隔モニタリング」という仕組みが少しずつ広がっています。新城市市民病院ではそのデータをチェックし、何か異常があればすぐに連絡できるので、自宅にいても安心して療養を続けることができます。また、人工呼吸器や在宅酸素などの在宅医療機器もネットワークで見守ることができ、トラブルがあっても早く気づいて対応できる体制ができています。

### 治療用アプリの導入

最近では、医師が処方する「治療用アプリ」にも注目が集まっています。たとえば、高血圧の治療をサポートするアプリでは、毎日の血圧や体重、薬を飲んだかどうかをスマートフォンで記録でき、生活習慣のアドバイスや薬の時間を知らせるリマイン

ダーも届きます。

こうしたアプリは、国や専門機関で安全性や効果がしっかりと確かめられたものだけが使われているので、安心して利用できます。患者さん自身もアプリを使って健康管理に積極的に取り組めるようになり、医師や看護師もデータを参考にして、より細かくアドバイスできるようになっていきます。今後、治療用アプリも薬のように承認を受けて増えていくことが予想されます。不明な点はご相談ください。



### デジタルの力で患者家族や スタッフの負担軽減へ

少子高齢化や医療スタッフの働き方改革など、社会全体で取り組まなければならない課題も増えています。高齢化が進むと、通院が難しくなる人や家族の支えが必要な人が増えていきます。こうした背景から、新城市市民病院ではオンライン診療導入の検討や、ITを使った業務の効率化、地域の

医療・福祉機関との連携など、いろいろな角度から取り組みを進めています。医療スタッフの負担を減らし、より多くの人に質の高い医療を届けるためにも、デジタル技術は今後さらに大切になっていきます。

このように、「人の力」と「デジタルの力」をうまく組み合わせ、地域の皆さんが安心して医療を受けられる環境をつくるために取り組んでいます。国でも医療のデジタル化を推進する政策が進んでいる今、私たちも新しい技術を使うだけでなく、地域の皆さんの声に耳を傾けて、温かく信頼される医療をスタッフ全員で目指していきます。



## 市長コラム



問合せ:秘書人事課(TEL.23-7623)

はるかかのひまわり  
山びこ大作戦

「はるかかのひまわり」をご存じでしょうか。30年前の阪神淡路大震災で被災し、亡くなられた少女の自宅跡に咲き「奇跡のひまわり」とも言われています。少女が可愛がっていた小鳥の餌のひまわりの種が芽を出して育ち、花を咲かせたそうです。以来、神戸の復興の象徴としても語り継がれました。その種が東日本大震災の被災地である岩手県釜石市にも渡りました。そして釜石市に本市在住の方が復興ボランティアに訪れた際に「はるかかのひまわり」の種をいただき、市内のこども園、小学校、高校、JA愛知東こども農学校で種まきを行い、大切に育てられてきました。

能登半島地震で被災した輪島市では、震災前に行われていた輪島朝市が、地震と火災で朝市通りがほぼ全焼してしまったため、現在も復興していません。昨年の11月には本市で「輪島朝市復興軽トラ市」を開催しました。また、今年の6月に輪島朝市の復興のために、輪島市朝市組合の方々が、しんしろ軽トラ市を視察に訪れました。



8月30日、31日には輪島市で「復興輪島朝市×全国軽トラ市in輪島」が開催され、私も全国軽トラ市の相談役として参加してきました。その際に、市民の皆さんが大切に育ててきた「はるかかのひまわり」の花と種を託していただき、輪島市長にお渡しすることができました。

生命力あふれるひまわりの大輪は、「生きる力、生きる喜び、被災で学んだ教訓を忘れない」というメッセージとなり、たくさんの人を励まし続けてくれると思います。能登半島の復興の光の一助になることを願っています。

## 再発見!



## わがまちの文化財・施設紹介

問合せ:設楽原歴史資料館(TEL.22-0673)

新城の歴史を記した歴史書  
「新城聞書」

歴史は常に資料に基づいて語られています。新城の歴史についても同じです。今私たちが知っている新城の歴史の根拠となるものの多くは、今回紹介する「新城聞書」に書かれています。

江戸時代の郷土史家  
太田白雪

「新城聞書」の筆者である太田白雪(二六六〜七三五)は新城の旧家升屋に生まれました。庄屋を務める家で、質屋や酒造などを生業としていました。俳句を好んでおり、元禄四年(二六九)に松尾芭蕉が新城に訪れた際にはその弟子として鳳来寺山などを案内しています。数多くの句集を出版するなどこの地域の松尾芭蕉の弟子たちを束ねるような存在でもありました。

俳句で名を挙げている白雪ですが、郷土史家としての側面もありました。白雪が発行したこの地域の歴史書は「続柳陰」「新城雑日記」「三州野田伝記」などがありますが、これらの本はいずれもこの地域の歴史書です。

これらの本は今から三〇〇

年ぐらいい前に記されたものなので、その当時に語られていた話がそこに掲載されています。もしこれらの本がなければ忘れ去られ、今に伝えられないことがもつとたくさんあったと思われれます。

## 「新城聞書」

白雪晩年の享保四年(二七二九)に成立しました。この書物の中には当時の新城城周辺の街の様子が克明に記されています。

特に城の始まりについて、かなり詳しく書かれています。信昌をはじめ片山のあたりに築こうとしたが地形的にうまくいかないことが分かったため、入船に築くことにしたと記されています。その際にうでつき山から鉄砲を撃ちかけて玉が届かないことを確認したともあります。

他にも寺や神社、勧進能のことなど、その始まりの様子が詳しく記されており、今の私たちが知っている新城の歴史が詰まっています。



奥三河ミライバレープロジェクト

問合せ:総合政策課(TEL.23-7696)



年を重ねるにつれて、体は少しずつ変化します。加齢による機能低下は、心身の不調に繋がります。昨年10月号でお話しをした「老化細胞」も、加齢による蓄積で炎症や線維化を起こし、さまざまな機能低下をもたらします。

前回は女性の更年期障害のお話しをしましたが、今回は男性の更年期障害のお話しをします。男性の場合は、40歳以降で男性ホルモンの一種であるテストステロンの分泌量が徐々に減少し、元気がなく調子が良くないなどの症状(左図参照)が出現します。テストステロンの分泌量は

病院の血液検査で調べることが出来ます。テストステロンの血中濃度が低く症状が強い場合は、男性ホルモン補充療法を2週間または4週間おきに症状が改善するまで行います。血中濃度が低い場合は、他の病気や生活習慣病の可能性があります。

更年期症状でお困りの場合はお近くの病院の医師へご相談ください。

文責 名古屋大学  
大学院医学系研究科  
人間拡張・手の外科学  
教授 山本美知郎



考えよう!

ごみの減量

問合せ:生活環境課(TEL.23-7629)



**不要品回収ボックス「PASSTO」**

不要品回収ボックス「PASSTO(パスト)」を市クリーンセンターに設置しました。リースによりどれくらいのごみ排出量の減少につながるか検証しています。

「自分ではもう使わないけれど、まだ使えるものは「PASSTO」を活用して、リースにつなげてみませんか。

**回収できるもの**  
ファッション雑貨  
かばん、帽子、ベルト  
おもちゃ  
ゲーム、ゲームソフト、フィギュア、ブロック、ミニカー、ぬいぐるみ



▲市クリーンセンター設置

**受入可能日時 ※祝日除く**  
月～金曜日  
午前9時～午後5時  
土曜日  
午前9時～正午

**注意事項**  
●30cm未満のものが対象です。規定より大きいものは回収できません。  
●壊れているものやパーツが欠けているものは回収できません。



若者政策10周年をお祝いしに  
ニューキャッスルのユースが  
新城に来てくれます!



デイビッド・フォークナーさん



ニューキャッスル・アライアンス

デイビッドだより

vol  
59

問合せ:市民自治推進課(TEL.23-7697)

11月8日(土)に市の若者政策10周年を  
記念したイベント「わきゃっぴ祭」を開催し  
ます。

このイベントに合わせて、若者議会が誕生するきっかけにもなった、ニューキャッスル・アライアンス加盟都市のユース議会などのメンバーが市を訪問します。この機会に海外のユースによる取り組みに触れ、市の若者政策をさらに盛り上げていきましょう!

ニューキャッスルの日イベントやアライアンス会議報告会も同日開催します。

現在の参加予定者



▲ディオニスさん  
(スイス ヌシャテル)



▲ユリウスさん  
(ドイツ ノイブルグ)



▲ラルフさん  
(ラトビア ヤンピルス)



この他、チェコのノヴェ・フラディ  
などからもやってくる予定だワカ!

▲新城市若者議会マスコットキャラクターわきゃっぴ

10月の休館日 20日(月)、31日(金)

開館時間 9:00~20:00

新城図書館  
ホームページ



新城図書館だより

〈今月のチュウモク本〉

一般書

「マスカレード・ライフ」

ひがしの けいこ  
東野 圭吾 / 著  
背ラベル 913.6㌔25



コルテシア東京で開かれる文学賞選考会。最終候補者の中に、殺人事件の重要参考人が!? 警視庁を辞め、このホテルの保安課長となった新田の活躍を描く、シリーズ最新作。

問合せ:新城図書館(TEL.23-2333 FAX.24-3415)

その他の新刊小説を紹介します。

ひとつばしきりこ  
「一橋桐子(79)の相談日記」

はらだ か  
原田 ひ香 / 著 913.6㌔25

「本でした」

またよし なおき  
又吉 直樹 / 著

ヨシタケ シンスケ / 著 913.6㌔25

「おふうさま」(歴史・時代小説)

もろた れいこ  
諸田 玲子 / 著 913.6㌔25



~「青少年によい本をすすめる県民運動」にご参加ください~

愛知県では、読書を通じて青少年の健全育成を図るため、「青少年によい本をすすめる県民運動」に取り組んでいます。10月はその強調月間に当たります。図書館でも、県選定のおすすめ本を、学年別、世代別に展示します。

育てよう 豊かな心 読書から



読書感想文や感想画の募集をしています。詳しくは、パンフレットをご覧ください。

募集図書の一例



保護司会・更生保護女性会  
麻薬・覚醒剤・大麻乱用防止運動

厚生労働省と都道府県では、10月1

日から11月30日までの間、「麻薬・覚

せい剤乱用防止運動」を実施しています。麻薬、覚醒剤、大麻、危険ドラッグなどの薬物乱用は、乱用者個人の健康上の問題にとどまらず、各種の犯罪を引き起こすなど、社会全体の利益に計り知れない危害をもたらします。この運動は、これら薬物の乱用による危害を広く知らせ、1人1人の認識を高めることで、薬物乱用を根絶することを目的としています。

■法律が改正されました

昨年大麻に関する法律が改正され、これまでに法律により禁止されていた大麻などの「所持」や「譲渡」などに加え、新たに「施(使)用」も禁止されました。違反した場合、「7年以下の拘禁刑(単所持・施用などの場合)」という重い刑罰が科せられます。

■若者への影響が懸念されます

正しい情報を得ましょう

インターネットなどでは、「大麻は身体への悪影響がない」「依存性がない」などの誤った情報「が氾濫していますが、大麻の有害性は、特に成長期にある若者の脳に対して影響が大きいことも判明しています。



国立精神・神経医療研究センターが実施した「薬物使用に関する全国住民調査」によれば、15歳〜64歳までの一般住民のうち、約

130万人が大麻を使用したことがあると報告されています。

また、同センターが中学生を対象に実施した「飲酒・喫煙・薬物乱用についての意識・実態調査」においても、大麻使用経験者の増加が報告されています。大麻使用に誘われる経験も増加しており、特に20代が誘われる機会が多くなっています。

一方で、若年層を中心に大麻使用に対する意識の変化がみられ、「少しなら構わない」「個人の自由である」という考えが、10代〜30代の若年層で増加しています。アメリカの一部の州で、大麻の医療目的での使用や、嗜好目的での使用が合法化されたことが、こうした意識の変化に影

大麻の乱用による被害		大麻の有害性		大麻を長く使い続ける被害	
知識の変化 詳細や危険の認識がゆがむ	学習能力の低下 勉強記憶が弱げられる	運動失調 歩行のバランスが崩れる	精神障害 認知失調やうつ病を発症しやすくなる	IQ(知能指数)の低下 短期・長期記憶や情報処理能力が下がる	薬物依存 大麻への依存が際立ちやすくなる

大麻の有害性(出典:厚生労働省「薬物乱用防止読本 健康に生きようパート3」)

響を与えている可能性があります。

大麻はうつ病や記憶の障害を引き起こすなど、メンタルヘルスにも悪影響を与えます。間違った情報に流されず、正しい知識で判断しましょう。

出典「麻薬覚醒剤乱用防止センター、警察庁大麻対策のためのポータルサイト」

新城保護司会、更生保護女性会は毎年大型店舗、軽トラ市などで啓発活動を実施し、啓発資材を配布しています。



▲Aコープ作手店での啓発活動



▲Aコープしんしろ店での啓発活動

問合せ：福祉課 TEL 23(7624)



# しみんのトビラ

## 今日のレシピ

### 揚げさといものそぼろ味噌あんかけ

#### 材料(4人分)

- |                 |                |
|-----------------|----------------|
| 八名丸さといも …… 500g | ○調味料(A)        |
| 鶏ひき肉 …… 200g    | 味噌 …… 大さじ2     |
| にんにく …… 1/2片    | 酒 …… 大さじ2      |
| 揚げ油 …… 適量       | みりん …… 大さじ2    |
| サラダ油 …… 大さじ1    | 水 …… 大さじ2      |
| 水 …… 150cc      | 片栗粉・水 …… 各大さじ1 |
|                 | 葉ねぎ …… 1本      |



▲やなまる



レシピ：農村輝きネット・しんしろ

#### 作り方

- ① さといもは皮をむいて一口大に切り、キッチンペーパーなどで水気を取ってからフライパンに入れる。
- ② さといもがひたひたになるくらいの揚げ油を注ぎ、火にかける。中火にして竹串が通るくらいまで揚げ、油を切っておく。
- ③ 小鍋にサラダ油を熱し、小口に切ったにんにくを炒める。香りがしてきたら、鶏ひき肉を加えてさらに炒める。
- ④ 肉の色が変わったら、②を加えてサッと炒め合わせ、水を加える。
- ⑤ 調味料(A)をよく混ぜ合わせてから④に加え、フタをして3～5分程中火で熱する。水溶き片栗粉を加えてとろみをつける。
- ⑥ 器に盛って小口切りにした葉ねぎを散らす。

問合せ 農業課 (Tel.23-7632)

### 語りたくなる桜物語 新城から全国に広がった「100万本の桜プロジェクト」

2007年4月、ふるさと新城と桜を元気にするため、10年間限定の計画が始動しました。当初のメンバーはたった一人。最終的にボランティア参加者は1万人を超え、この挑戦は今も全国各地で語り継がれています。

- 日時 ▶ 11月1日(土)13:30~15:00
- 会場 ▶ 勤労青少年ホーム 2階 軽運動場
- 講師 ▶ 松井章泰氏(100万本の桜プロジェクト発起人、日本花の会評議員、三河の日本花の会会長)
- 申込 ▶ 10月24日(金)までに申込フォームから
- 問合せ ▶ しんしろまちなか散策を楽しむ会 笹田 (Tel.23-2408)



▲申込フォーム



### アライアンス加盟都市の若者が新城訪問!ウエルカムパーティを開催します

海外や異文化に興味がある方、同じ「新城」でつながる友だちを作りたい方、ぜひご参加ください。

- 日時 ▶ 11月6日(木)18:30~20:00
- 場所 ▶ 市役所4階会議室
- 費用 ▶ 大学生以下 無料、一般500円
- 申込 ▶ 10月26日(日)までにGoogleフォームに必要事項を記入して送信。
- 問合せ ▶ 新城市国際交流協会 (Tel.23-1940)



▲申込フォーム

### 新城を花で明るく!菜種を無料で配布します。

菜種を10月中旬~11月上旬に蒔くと、4月頃に鮮やかな黄色の花を咲かせます。自宅や田畑などで新城の春を楽しんでみませんか?希望される方は下記へご連絡ください。

- 問合せ ▶ 新城菜の花ネット協議会
- 代表 竹下 (Tel.090-1415-8962)

市民の皆さんからの情報をお待ちしています。イベント紹介や募集、地区の出来事など皆さんからの耳よりな話をお寄せください。問合せ 秘書人事課 (Tel. 23-7623)



## 長篠陣太鼓が大阪・関西万博で演奏

8月2日(土)

長篠陣太鼓は、名古屋大学が開発を進めている「運動透視テクノロジー」とコラボして、大阪・関西万博で力強く演奏を披露しました。



## 全国中学校体育大会に出場!

8月8日(金)

鳳来中学校の内藤琴美さん(1年生)と居沢清美さん(3年生)は、第52回全日本中学校陸上選手権大会に出場することを市長に報告しました。内藤さんは女子100m、居沢さんは女子1500mに出場します。内藤さんは「楽しく走って自己ベストを出したい」、居沢さんは「決勝に残って入賞を目指したい」と意気込みを力強く語っていました。



写真左が居沢さん、右が内藤さん

## 豊川高校ダンス部が全国大会に出場!

8月8日(金)

豊川高校ダンス部は全国高等学校ダンスドリル選手権大会に出場することを市長に報告しました。出場するダンス部のメンバーのうち9人が市内在住で、今まで練習したことを最高のメンバーで、全力で、笑顔で、怪我なく踊って、優勝を目指したいと話していました。



## 新城納涼花火大会

8月13日(水)

市内の子どもたちが「晴れますように」と作ったてるてる坊主の願いが届き、晴天に恵まれた花火大会。90店ほどの露店が立ち並び、市内外から来た大勢の観客が露店や花火を楽しみました。

